

日本語と中国語の名詞句感嘆文

井上 優 (日本大学文理学部)
inoue.masaru@nihon-u.ac.jp

1. 問題

- 日本語にも中国語にも、形容詞を述語とする感嘆文(形容詞感嘆文)と「形容詞＋名詞」を用いた感嘆文(名詞句感嘆文)がある。

(1) [形容詞感嘆文]

- a. この服, きれいだなあ!
- b. 这件衣服真漂亮啊! / 这件衣服太漂亮了!

(2) [形容詞感嘆文]

- a. この服はなんときれいだ! / この服はなんときれいなんだろう!
- b. 这件衣服好漂亮啊! / 这件衣服多(么)漂亮啊!

(3) [名詞句感嘆文]

- a. きれいな服だなあ!
- b. なんときれいな服だ! / なんときれいな服だろうか!
- c. 好漂亮的衣服啊! / 多(么)漂亮的衣服啊!

(4) “好”は〈“好”＋“一”＋量詞＋二音節形容詞／四字熟語＋“的”＋名詞〉の形の感嘆表現を作ることもあります。

好一个糊涂的东西! (なんて間抜けな奴なんだ!)

好一场天翻地覆地的变化! (なんて激しい変化なんだろう!)

(杉村 1994:60, 例文番号省略)

- 問題 1 : 中国語の名詞句感嘆文は“好”“多(么)”が必要。

なぜ名詞句感嘆文をつくるのは“好”“多(么)”であって, “特别”“非常”“太”などではないのか?

(5) a. 好漂亮的衣服啊! / 多(么)漂亮的衣服啊!

(→ “好”“多(么)”は名詞句内に生起し, 名詞句感嘆文をつくる。)

b. *真漂亮的衣服啊!

(→ “真”は名詞句内に生起しにくい。)

c. ?特别漂亮的衣服啊! / ?非常漂亮的衣服啊! / ?太漂亮的衣服啊!

(→ “特别”“非常”“太”は名詞句内に生起するが, 名詞句感嘆文はつくりにくい。名詞句を叫んでいるだけ。)

(5') 多可爱的孩子! —— *太可爱的孩子! —— 好可爱的孩子!

“太 AP/VP” 一般不能在单独成句的偏正结构中做定语。 (杜 2005:110)

・問題 2 : 中国語より日本語のほうが名詞句感嘆文が使いやすい (肖 2016)。なぜか？

(6) (知り合いの人に出会った。その人が赤ちゃんを抱いていた。赤ちゃんをのぞき込みながら)

- a. 大きな目！／目が大きい！ (20人／30人)
- b. 好大的眼睛啊！／眼睛真大！ (2人／48人)

(7) (朝起きて窓を開けると外が晴れているのに気づいて、思わず)

- a. うわあ、いい天気！／うわあ、天気がいい！ (43人／7人)
- b. 哇，好晴的天儿啊！／哇，天真晴！ (12人／38人)

(6)(7)は肖 2016: 64-65。人数はそれぞれの文を選択した母語話者の数)

(8) a. 今日はいい天気だ。／今日は天気がいい。

- b. ?오늘은 좋은 날씨다. / 오늘은 날씨가 좋다. (井上 2010)
- 今日は いい 天気だ 今日 天気 が いい

・問題 3 : 「なんと (なんて)」「どれほど (どれだけ)」と“好”“多”は意味的にどのような関係にあるか (井上 2023) (→今回はとりあげない)

(9) (開会式を見るのが間に合わなかった父親が息子に「車が途中で壊れてしまって、タクシーも見つからなかったんだ」と言い訳をした。それを聞いた息子の発話)

- a. 本当に残念だよ。父さんはなんて運が悪いんだろう！ # (なんと) 素晴らしい開会式！
- b. “那真可惜。你怎么这么倒霉！多好看的开幕式呀！” (CCL 北京大学语料库)
(→誘導性感嘆用法) (肖 2016:67)

(10) 本当に残念だよ。父さんはどうしてこんなに運が悪いんだろう！ どれほど (どれだけ) 素晴らしい開会式だったか！

(11) 我多么想亲眼看看万里长城啊！
(私はどれほど (#なんと) 自分の目で万里の長城を見てみたいことか)
(杉村 1994:130, 「なんと」を追加)

(12) 可能性 1

好	なんと	現に感じている属性のあり方 a が 経験の枠に収まらない
多(么)	どれだけ	属性のあり方 x が想像の枠に収まらない

可能性 2

好	なんと	現に感じている属性のあり方 a が 経験の枠に収まらない
多(么)	どれだけ	属性のあり方 x が想像の枠に収まらない

- (13) “好…”：話し手が現実の属性のあり方 a を「重み」として感じている。
 「(いや) なんと…」
 “多(么)…”：話し手が当該の属性が内包するあり方 x に思いを馳せている。
 「(もう) どれだけ…」
- (14) a. 这件衣服好漂亮! / 好漂亮的衣服啊!
 b. この服は (いや) なんてきれいなこと! / (いや) なんてきれいな服!
- (15) a. 这件衣服多漂亮啊! / 多漂亮的衣服啊!
 b. この服は (もう) どれだけきれいなんだろう! / (もう) どれだけきれいな服
 なんだろう!
- (16) (痛みを感じながら)
 a. 好疼啊! (なんと痛いこと!)
 b. *多疼啊!
- (17) (注射されている子どもが痛がっているのを見て)
 你能不能轻点儿啊! 你看孩子有 {多/*好} 疼啊!
 (少しやさしくしてくれませんか。見て、子どもがどれだけ (*なんと) 痛いか!)

2. 問題1：なぜ名詞句感嘆文をつくるのは“好”“多(么)”か

- ・“特別”“非常”などは「ランクづけ」の程度副詞。(分類的)
- ・“太”も名詞句内に生起する場合は「ランクづけ」を表す。
- ・“多”(どれくらい, どれだけ)は「計量」の疑問詞。(個別具体的)
- ・“好”には「計量」的なニュアンス(重み・蓄積)あり。(個別具体的)

- (18) 数量表現に“好”をかぶせると、数量の多さを強調する表現ができあがります。
 等了好半天(ずいぶん長い間待った)
 等了好些日子(何日も待った)
 走了好一会儿(ずいぶん長い間歩いた)
 雨下了好一阵子(雨はずいぶん長い間降った)
 北京城已经有好几百年的历史了(北京の街はずいぶん長い間降った)
 (杉村 1994:243, 例文番号省略)

- (19) a. とても高い山 / 特別高的山 (ランクづけ)
 b. 3000メートル(の高さ)の山 / 三千米高的山 (計量)

- ・中国語の名詞句感嘆文は「想定を超える属性を有するモノがある」という気持ちの一種の存在文。「ネズミがいる!」という気持ちで「ネズミ!」と言うのに近い。
- ・中国語において存在文に量的限定が必要であるのと平行的に、「想定を超える属性を有するモノがある」という気持ちの文は、「計量」的な意味を含む“多(么)”“好”を用いて、属性の程度の超過具合を「量」として述べる必要がある。

3. 問題2：なぜ日本語は中国語より名詞句感嘆文が成立しやすいか

- ・日本語は「形容詞＋名詞」が属性叙述的に使える。「いい天気だ」構文（井上 2010）

- (20) a. 今日はいい天気だ。／今日は天気がいい。
b. 彼はけわしい表情だった。／彼は表情がけわしかった。
c. あの人はかん高い声だ。／あの人は声がかん高い。
d. この小説はおもしろいタイトルだ。／この小説はタイトルがおもしろい。

- ・「いい天気だ」構文は、「長髪・丸顔・好天」のような合成名詞の構造を「形容詞＋名詞」というフレーズに拡張したもの。

- (21) 彼は長髪だ。／彼は丸顔だ。／今日は好天だ。

- (22) a. 彼は丸顔だ。
 （「彼」の身体的特徴を分類する文）
b. 彼は丸い顔だ。 cf. 彼は丸い顔をしている。
 （「彼」は「丸い顔」を部分・側面として含む構造を有する。「彼」の構造を述べる文）
c. 彼は顔が丸い。
 （「彼」において「顔が丸い」というコトが成立する。「顔」の属性を述べる文）

- (23) a. 今日は好天だ。
 （「今日はどういう日か」を分類する文）
b. 今日はいい天気だ。
 （「今日」は「いい天気」を部分・側面として含む構造を有する。「今日」の構造を述べる文）
c. 今日は天気がいい。
 （「今日」において「天気がいい」というコトが成立する。「天気」の状態を述べる文）

- (24) 笑い声をあげる一同。ゆう子たちと手をつないで歩く哲夫。そんな風景をビデオカメラで撮す忠司。（坪本 1999）
 （→ト書き連鎖。当該場面の構造の叙述。静止画的。）

- (25) 一同が笑い声をあげた。哲夫はゆう子たちと手をつないで歩いている。忠司はそんな風景をビデオカメラで撮している。
 （→出来事叙述文。当該場面において成立する出来事の叙述。動画的。）

- ・中国語は日本語よりも「いい天気だ」構文が成立しにくい（澤田 2010, 井上 2010）。

- (26) a. *这部小说（是）有意思的题目。（この小説はおもしろいタイトルだ。）
b. 这部小说题目很有意思。（この小説はタイトルがおもしろい。）

- (27) a. ??他是开朗的性格。(彼は明るい性格だ。)
 b. 他性格开朗。(彼は性格が明るい。) (澤田 2010:268)
- (28) 他就是那样的性格，你别介意。(彼はああいう性格だから，気にしないで。)
 (井上 2010)
- (28') a. 他是不会发火的那种性格。(彼は腹を立てることができない性格だ。)
 b. 他是遇事不急的那种性格。(彼は何か問題が起こっても慌てない性格だ。)
 (澤田 2010:267)
- (29) 他圆圆的头，大大的眼睛，黑黑的皮肤，结实的挺起的胸膛。
 (彼は丸い顔で，パッチリとした目で，黒い肌で，丈夫でピンと張った胸だ。)
 (小野 2008)

- ・日本語では「形容詞＋名詞」が述語的（属性叙述的）に使える。名詞句感嘆文も形容詞文に近い性質を持ち、「想定を超えるコトがある」という気持ちの文として使える。
- ・中国語の名詞句感嘆文は，“好”“多”のような「計量」的な意味を含む程度副詞により「想定を超える属性を有するモノがある」という気持ちを表すものであり，それ自体は述語性を持たない。それゆえ日本語の名詞句感嘆文よりも使用が制限される。

参考文献

- 井上優(2010)「体言締め文と「いい天気だ」構文」『日本語学』29-11, 明治書院
- 井上優(2023)「経験と想像—“多(么)”の日本語訳から見えてくること—」(日本中国語学会北陸支部例会, 2023年3月25日(オンライン))
- 小野秀樹(2008)『統辞論における中国語名詞句の意味と機能』白帝社
- 澤田浩子(2010)「「彼は親切な性格だ」と「彼は性格が親切だ」—中国語から日本語を考える—」『日本語教育研究への招待』くろしお出版
- 肖海娜(2016)「「形容詞＋名詞」による発見・感嘆表現の日中対照」『日本語文法』16-1, 日本語文法学会
- 杉村博文(1994)『中国語文法教室』大修館書店
- 坪本篤朗(1999)「モノとコトから見た文法—主要部内在型関係節とト書き連鎖—」『日本語学』18-1, 明治書院
- 杜道流(2005)《現代汉语感叹句研究》安徽大学出版社

【問題 1 に関する補足】

- ・“多”（どれくらい、どれだけ）は「計量」の疑問詞。

↓

“好”が感嘆文をつくり，“特別”“非常”などが感嘆文をつくらない理由

可能性 1：疑問詞的な性質を“好”は持つが，“特別”“非常”などは持たない。

可能性 2：「計量」的な意味を“好”は表すが，“特別”“非常”などは表さない。

〈1〉 “好”

- 2 副 1 ずいぶん **語法** 数量や時間を表す語、または形容詞の“多、久”などの前に用い、量の大きいことを強調する。数詞は“一、几”に限る。

好半天／長いこと 好几个人／何人もの人 好一会儿／しばらくの間
好一阵子／しばらくの間

- 2 とても、なんて、ほんとうに ▶程度の強いことを表す。多くは感嘆の気持ちを表す。

a “好”＋形容詞の形

好深的一口井啊！ ずいぶん深い井戸だね。

留了好长的胡子／とても長いひげを蓄えている。

那姑娘的眼睛好大好大的／その娘はとても大きな目をしていた。

你这个人好糊涂／あなたってほんとうにぼんやりね。

b “好”＋“不”＋形容詞の形

c “好”＋動詞/形容詞の形で、動作の長いこと、つらいことを表す。

動量詞を伴うことが多い。

挨了好一顿打／こっぴどく叱られた。

前些时候好忙了一阵子／先日はとても忙しかった。

- 3 なんて…なのだろう ▶“好”＋“(一)”＋量詞＋名詞の形で感嘆を表す。
名詞は2音節であることが多い。

好一个英俊的小伙子／なんと聡明な若者だろう。

好个幽静的山村／なんと静かな山村だろう。

3 **助動** (略)

- 4 **疑** どのくらい ▶形容詞の前に置き、程度を尋ねる。“多”“多(么)”と同じ。

你们结婚好久了？／あなた方は結婚されてどのくらいになりますか。

(小学館中日辞典第3版：609)

- ・日本語の場合

「どれほど（どれだけ）」は疑問詞。

「なんと」は疑問詞的だが、疑問文をつくるわけではない。

- 〈1〉 a. きれいな服だなあ！ (感嘆)
b. きれいな服だ！ (評価)
c. *きれいな服だろうか！

- <2> a. *なんときれいな服だなあ！／*どれだけきれいな服だなあ！
b. なんときれいな服だ！／どれだけきれいな服なんだ！ （感嘆）
c. なんときれいな服だろうか！／どれだけきれいな服だろうか！ （感嘆）
- <3> a. *いったいなんときれいな服だ！
b. いったいどれだけきれいな服なんだ！
- <4> a. とってもきれいな服だなあ！／えらいきれいな服やなあ！ （感嘆）
b. とってもきれいな服だ！／えらいきれいな服や！ （評価）
c. *とってもきれいな服だろうか！／*えらいきれいな服やろか！